



▲新年度にあたり、主幹級以上の職員を前に津谷市長が訓示

令和2年度のスタートに伴い、4月1日に市役所本庁舎で、課長級以上の職員と新規採用職員を前に津谷市長が訓示を行いました。

「住民が主役のまち」実現に向けて

年度初めの市長訓示

はじめに津谷市長は「世界的大流行となった新型コロナウイルスにより、不要不急の外出自粛が本格化した結果、各種イベントの延期や中止が相次ぐなど、経済活動への影響が深刻な状況になっている。当市においては、地域経済停滞への緊急対策として、本日から、特別融資制度に『新型コロナウイルス対策特別枠』を設け、中小企業及び小規模事業者

を支援していく。定期人事異動については、幹部職員として総務課長と会計課長に女性を起用し、政策・方針決定過程への参画拡大を図ったほか、子育て支援策の拡充として、新たに、子育て世代包括支援センターを創設し、職員3人を配置した。また、当市の最上位計画である第2次総合計画の後期基本計画や国土強靱化計画等の策定に向けて総合政策課政策係を増員し、事業の確実な推進を図ったところである」などと重点施策遂行に向けた人事配置について説明しました。

「鷹巣町大火70年パネル展」を開催します

図 消防本部予防課 ☎62-1119

今年鷹巣町大火から70年目を迎えます。悲惨な過去を繰り返さないため、当時の方々が残してくれた教訓を市民の皆さんにお伝えするために「鷹巣町大火70年パネル展」を市内2か所で開催します。この機会に当時の記録に触れて皆さんの火災予防に対する意識を高めていただきたいと思います。

場所・日時

- ①北秋田市民ふれあいプラザ「コムコム」1階交流広場 (パネル展示、旧式ポンプ、防火衣) 令和2年5月30日(土)～6月28日(日)
②イオンタウン鷹巣催事場 (パネル展示) 令和2年5月30日(土)～6月7日(日)



昭和25年6月1日に発生した鷹巣大火鎮火後の惨状

環境コラム 紙リサイクル

資源の有効活用について考えてみよう

春のあたたかな光を感じ、草木の緑が鮮やかになってきました。さて、今月の環境コラムのテーマは「紙リサイクル」です。紙リサイクルとは一度使われた紙を回収し、再生紙として使うことです。当市では、古紙として、新聞紙・チラシ、雑誌類・菓子箱等、ダンボールと紙パックの4種類に分別して収集しています。その理由は、紙はその品質や特徴に応じてそれぞれ異なる紙の原料に使われるからです。例えば、新聞は新聞用紙やコピー用紙の原料、雑誌は菓子箱やダンボール箱の原料となります。様々な紙が混ざっていても新しい紙に再生できますが、品質の低下や製紙工程での原料管理が難しくなってしまうので種類ごとの分別が重要です。紙はとも身近なものであり、古紙等をリサイクルしないで安易に燃やせるごみとして処分する...



紙は紙ひもで十字に束ねて種類ごとに分別しよう!

市長ダイアリー

◇3月16日～4月15日

- 18日(水)▽森林・木材活用地域連携事業に関する基本協定調印式(本庁舎)▽あきた丸ごと開発(株)より消毒液の寄附贈呈(本庁舎)
25日(水)▽鷹巣南中学校閉校式(同校)▽北秋田市チャレンジ実行委員会(本庁舎)▽北秋田市新型コロナウイルス感染症に係る経済対策会議(本庁舎)
27日(金)▽定例記者会見(本庁舎)▽大館能代空港ターミナルビル(株)第103回取締役会(同所)▽第2回北秋田市新型コロナウイルス感染症対策本部会議(本庁舎)
30日(月)▽秋田県旅館ホテル生活衛生同業組合要望書提出(本庁舎)
31日(火)▽北秋田市長上小阿仁村生活環境施設組合辞令交付式(本庁舎)▽北秋田市周辺衛生施設組合辞令交付式(本庁舎)▽北秋田市職員退職者辞令交付式(本庁舎)▽県派遣職員辞令交付式(本庁舎)▽JA秋田たかのす生花贈呈(本庁舎)
1日(水)▽定期人事異動、新規採用職員辞令交付式(本庁舎)▽年度初の市長訓示、新規採用職員紹介(本庁舎)▽北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合辞令交付式(本庁舎)▽内陸線再生支援室併任職員辞令交付式(本庁舎)▽地域おこし協力隊委嘱状交付式(本庁舎)
3日(金)▽佐藤華南さん手作りマスク寄贈(本庁舎)
8日(水)▽被災地派遣職員活動報告(本庁舎)
13日(月)▽北秋田市議会コロナ対策に関する要望書提出(本庁舎)
14日(火)▽特措法に基づき第1回北秋田市新型コロナウイルス感染症対策本部会議(本庁舎)
15日(水)▽業務ヒアリング(本庁舎)▽菟田学さん消毒用アルコール寄贈(本庁舎)